



放課後等デイサービス事業所のぞみの家 発達支援プログラム

理念 ～私たちが大切にしていること～

- 『幸 せ』 医療・リハビリを提供し、安心できる環境で生活が送れるように支援します
- 『笑 顔』 本人が望む活動を通して、楽しく笑顔あふれる空間を一緒に創っていきます
- 『思いやり』 本人、ご家族の想いを理解し、その人の持つ力、その人らしさが最大限発揮できるように支援します
- 『共 生』 サービス自体が社会活動となることを目標にし、地域の行事や社会参加を一緒に行っていきます

支援方針		◎5領域の内容に合わせ、一人ひとりの個性や年齢に合わせた目標を設定し、本人の出来ることから積み重ね、スキルを習得していきます ◎苦手な事にも楽しんでチャレンジできるよう、スモールステップで丁寧に支援し、日々の生活の中で出来る事を増やしていきます ◎医療的ケアが必要で安心できる看護体制のもと、成長につながる交流・活動体験ができる場をつくります				
営業時間		8時30分から18時30分	送迎実施の有無	あり	作成年月日	令和7年1月25日
本 人 支 援	5領域	発達支援のねらい		支援内容・取り組み課題例 ※一人ひとりの目標に対し、課題を組み合わせて支援します		
	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の維持・改善 ・生活習慣や生活リズムの形成 ・基本的な生活スキルの獲得 	うがい・歯みがき・手洗い・昼食準備・食事・口の体操・午睡・掃除・排泄・衣類の着脱・靴を履く脱ぐ等・お片付け・絵本・創作活動（季節を感じる）見通しをもつ（写真・絵カード・スケジュール）・食育・おやつ作り・構造化を意識した環境・時間（パーテーション・タイマー・時計）・散歩（体力をつけたり太陽を浴びることで生活リズムを整える）・衣服の調整			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 ・姿勢保持と運動 ・動作の補助的手段の活用 ・保有する感覚の活用感覚の補助及び代行手段の活用 ・感覚の特性への活用 	絵本（視覚や感覚から刺激を受ける）・散歩・バスハイク（五感を刺激する・体力をつけたり太陽を浴びることで生活リズムを整える）創作活動（様々な感触にふれ、手先を動かす・クレヨン、糊、ハサミ、折り紙等）おやつ作り（様々な感触や匂いを感じる・作って食べる）・体操・ダンス（音楽に合わせて体を動かす）・シャボン玉・粗大あそび（滑り台・ブランコ・トランポリン・ボルダリング等）・プールあそび・集団ゲーム・指先の運動（洗濯ばさみ・ボタン掛け・粘土あそび・スライム等）・お絵描き・バランスボール（姿勢保持・バランス感覚）			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知の特性についての理解と対応 ・対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得（感覚の活用や認知機能の発達、知覚から行動への認知過程の発達、認知や行動の手掛かりとなる概念の形成） 	天気・気温・日付・出席の把握と確認・絵本（視覚や感覚から刺激を受ける）・おしまい・感覚あそび・集団ゲーム（ルールの認識・数、文字にふれる等）・ごっこあそび・こだわり・偏食一日のスケジュール・絵カード・散歩・バスハイク（五感を刺激する）・順番をまつ・創作活動（様々な感触に触れる）粘土・スライムあそび・ブロックあそび等・気持ちのきりかえ・スヌーズレン・マッチング（数・形・大小・色・長短等）パズル・宿題・プリント			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 ・コミュニケーション手段の選択と活用 ・状況に応じたコミュニケーション ・読み書き能力の向上 	朝・帰りの挨拶・歌・朝の会・帰りの会・ごっこあそび・絵本（様々な言葉にふれる）手あそび・口の体操・散歩・バスハイク（様々な人や地域の人とふれあう）・誕生会・創作活動（自分の意思を伝える）集団ゲーム（お友達を応援する・気持ちを伝える）・シャボン玉（息のコントロール等）・障がい特性に応じた読み書き・宿題・プリント等・食事の挨拶・自分の思いを伝える（写真・絵カード・文字・指差し・身振り・手話）			
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・アタッチメント ・遊びを通じた社会性の発達 ・自己の理解と行動の調整 ・仲間づくりと集団参加 	絵本（コミュニケーションを楽しむ）・散歩・バスハイク（様々な人や地域の人とふれあう・手を繋いで歩く）・創作活動（作る楽しさを感じる・達成感を感じる・自分の思いを伝える等）集団ゲーム・おやつ作り・食育・掃除・見立てあそび・つもりあそび・ごっこあそび・お手伝い・手順やルールのあるあそび・集団活動・イベントなどを通じた地域との交流・誕生会・相手の真似をする			
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・面談・支援場面を確認、アドバイスの実施 ・家族交流会や子育て研修の開催 ・情報共有ツールの活用 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や相談支援事業所等との情報共有を行い、利用児童の共通理解を図り、統一した支援の実施 ・将来の進路に関する相談援助、支援の方向性確認 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人やご家族のニーズについて、随時聞き取りや観察を行い、必要に応じて相談支援事業所等との情報共有の実施 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・内部研修（月1回）・外部研修（随時）・自身のケアを振り返るアンケート調査の実施・伝達研修・ミーティングの開催（ケアの振り返り・PDCAに応じた実行プランの計画と振り返り） 		
主な行事等		季節に合わせたバスハイク・農業体験・プラネタリウム鑑賞・流しそうめん・ハロウィン・クリスマス会・餅つき・節分・ひな祭り・誕生会・クッキング・買い物体験・職業体験・SST・敬老会・秋祭り・電車体験・進級進学を祝う会など				